

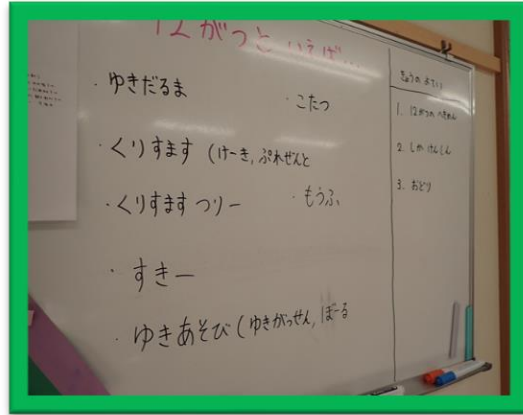
アイデアがたくさん

対象児：年長児 ふじ組

作成日：2021/10/28

作成者：山川大地

☆遊びや制作の中で、自分が感じたことを友達に伝えたり友達の話も聞いたりしながら活動に取り組む。



☆振り返り

1学期から大切にしてきた相談したり話し合ったりする時間。最近では、朝の戸外遊びの時に年中児のお友達が「今日お化け鬼ごっこしたい」「ポケモンがいい」と年長児と一緒に遊ぶ相談をよくしています。以前は、「えー」「でもー」と迷っていた子ども達も、「いいよ」と優しくルールを教えてあげたり「今鬼滅鬼ごっこしてるけど一緒にする？」と年中児に提案したりする姿が見られるようになりました。また、アート活動の時間、年少児のお友達が「神社行ったんよ」「楽器作った」と教えてくれた時に、「あ、なんかの入れ物にどんぐり入れたらマラカスできるんよね」と共感してあげる優しい姿も見られてきました。友達と相談したり話し合ったりする時間の中で経験してきたこと。伝えるだけでなく、友達のこともわかってあげる“共感”する心も大きく育ってきたのかなと感じています。

(健康な心と体、自立心、協同性、道徳性の芽生え、言葉による伝え合い)